

平成29年度 保育に関するアンケート結果報告

昨年12月に保育に関するアンケートを行いました。結果につきましては、ホームページ及び玄関のボードに掲示していますのでご覧ください。頂いたご意見は、職員及び父母の会の役員の方と話し合いました。

長坂保育園では「子どもを中心とした」「子どものため」を思い、子どもたちが楽しく活動できるように考えて行事や保育に取り組んでいます。至らない点はたくさんありますが、これからも家庭と連携を密にし、保育・教育を進めていきたいと思います。ご協力、よろしくお願いします。

○頭ジラミについて

→たくさんのご意見を頂きました。布団の持ち帰りや、帽子やバンダナ、散髪等の対応ありがとうございました。園でも、頭のチェックや、アイロン・掃除機掛けなど対応してまいりましたが、拡大を防ぐことができませんでした。12月の後半から2歳以上の園児に帽子やバンダナを全員被ってもらうようになり、一旦落ち着きましたが、1月に入りまた発生しました。園での対応には限界があり、家庭での協力の重要性を感じております。万が一感染した場合は、決められた対処法をして下さるよう、お願いします。これからも情報提供を行います。詳しい園での対応や家庭での対応策については、玄関の「お知らせ」に掲示していますのでご覧下さい。

○発表会について

→普段の保育の延長で、子ども達と職員が協力して創っています。「一人一役 全員主役」のねらいのように、0歳児も返事が出来るよう、一人ひとりを大切にしています。普段から生活している、遊び慣れた保育園だからこそ、大勢の人の前でも安心して自分の声で元気に発表することが出来ます。限られたスペースの中で、保護者の方にはご迷惑をおかけしておりますが、ご理解下さい。

今年から専門の業者の方にビデオの撮影をお願いして、販売を始めました。保護者の方からも良かったという意見を多く頂きました。これからも続けていく予定です。それに伴い、ビデオの持ち込みを無くし、自分の目でじっくりとお子さんの頑張りを見て頂きたいと考えています。

総練習は今後も、祖父母の方や当日どうしても来る事の出来ない保護者の方に来て頂きたいと思います。当日より、ゆったりと見る事が出来ます。

○Jアラート発令時の訓練も行われているのか教えて欲しい

→Jアラートが発令された場合は、ロールカーテンを下げ、窓から離れた場所に集まるようにしています。
毎月避難訓練を実施しているので、普段の訓練同様、園児の安全第一に対応しています。

○駐車する時に子どもが走ってきて車にぶつかってくる勢いだった

→園では毎月交通安全の話をしています。その中で必ず「駐車場ではお父さんやお母さん、おじいちゃんやおばあちゃんから離れないで歩く」「白い線の園庭側を歩く」約束をしています。再度、子どもたちに伝えていきます。玄関にも貼り紙をしていますので、保護者の方もご協力お願いします。

○おやつがブロッコリーやカリフラワーの日もある。楽しいと思えるものを考えて頂きたい

→午前中のおやつは季節の果物や野菜など、素材の味を楽しめるものにしています。普段の生活では、味の濃いものや加工された食材を食べる機会が多いので、少しでも食材の持つ本来の美味しさを感じられるようにしています。

○園庭のリフォームについて

→園庭は4月までに完成予定で工事が進められています。
行事の為の園庭ではなく、朝から夕方まで、小さいクラスから大きいクラスの子どもたちが楽しめる園庭を目指しています。5年先、10年先の子どもの姿を見通し、遊びを中心とした保育・教育に取り組みます。
園庭で行う、保護者参加の行事については内容を見直す予定です。

○何が個性を大切にしているのか分からないので教えてほしい

→「自分で考え・自分で選び・自分から行動できるこども」に育つ事を目標としています。製作など全員が揃い一日で行うのではなく、数日もうけ自分が作りたい日に作れるようにしています。材料や画用紙などもこちらが指定するのではなく、好きな色などで行えるようにしています。発表会の出し物も、子どもたちの意見を聞きながら、職員と一緒に考えてつくっています。普段の遊びも、好きな遊びを自分で選び楽しめるようにしています。

○健診の結果をお帳面に貼ってくれるが、健診の内容が不明

→嘱託医の有吉先生が学校保健安全法により胸の音、体のバランス、口の中など、全身の状態を確認しています。
また名前や誕生日等、年齢に合った質問をしながら、言葉や視聴覚の状態など専門的な視点から診ていただいているいます。